

令和7年度 教育活動についてのアンケートの結果

令和8年3月
渋谷区立西原小学校

昨年12月に保護者・地域の皆様にお願ひしました
西原小学校の教育活動についてのアンケートの結果が
まとまりましたので、お知らせします。
ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

(回答数353 回答率 約57%)

質問項目

	アンケート質問項目	具体的な教育活動や評価対象などの例
西原小学校独自の項目について	(1) 学校で、子供たちが明るく、楽しく生活していますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・子供たち同士の関わり及び教員とのかかわり ・公開日や行事での取組 ・お子さんの日頃の様子 など
	(2) 学校は、基本的な生活習慣（時間や決まりを守ること）を育む教育活動を行っていますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・各学級での持ち物や時間割の連絡や指導 ・チャイム着席、遅刻登校への指導 ・家庭との連携による生活指導 など
	(3) 学校及び家庭において、お子さんは、すすんであいさつをしていますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校内で見られる子供たちの様子 ・「あいさつ当番」などの学級、学年、学校全体でのあいさつ指導 ・お子さんの日頃の様子 など
	(4) 学校は、思いやりの心を育む教育活動をしていますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・温かい雰囲気のある学校、学級づくり（「あいさつ運動」「オアシスサ運動」など） ・道徳の授業（道徳授業地区公開講座等） ・人権を大切にされた教育活動 など
	(5) 学校は、健やかな体を育む教育活動を推進していますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・「なわとび月間」「マラソン月間」など体力向上の取組 ・「歯みがきカレンダー」「発育測定時の保健指導」など ・「パシャパシャタイム」「栄養士による食育指導」など
新たな学びの実現（授業DX）について	(6) お子さんは自ら進んで授業をはじめとした学校の学習に取り組んでいますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんの日頃の様子 ・学習で製作したり取り組んだりした成果物 ・家庭学習等への取り組み など
	(7) 学校は、お子さんの進捗や習熟度に応じた授業や学習支援を行っていますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・算数少人数指導による習熟度別コースでの指導 ・デジタル教科書やデジタル教材（メタモジ、ドリルパーク、キャンバ等）の活用 ・特別支援教室「いちょう」やスクールカウンセラーとの連携 など
	(8) 学校は、子供同士で意見交換したり、調べたりするなど、協働的・対話的な学びがある授業を行っていますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・動画や写真等の活用や実物の提示などの工夫 ・ペア学習やグループ学習の活用 ・Microsoft365（Teams、PowerPoint、Excel など）やデジタル教材などを活用した意見交換や情報共有 ・地域人材や専門家などのゲストティーチャーを招いた対面の機会 など
	(9) 学校は、「シブヤ未来科」の学習を通して、自ら課題を設定して解決への見通しを考えたり、考えたことを発表したりする学習を推進していますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生以上の総合的な学習の時間での「シブヤ未来科」 【3年】「自己紹介をしよう（4・5月）」 「外国について調べて交流しよう（6・7月）」 「安心・安全なまちしぶや（9～1月）」 「My 探究（1～3月）」

		<p>4年 「共に生きる（パラスポーツ）（4～7月）」 「御殿場探検隊（9～10月）」 「誰もが幸せになるために（11～3月）」 「My探究（1～3月）」</p> <p>5年 「那須について調べよう（5～7月）」 「外国の人と交流しよう（6～7月）」 「ぼく、わたしがつくる環境にやさしい街西原（4～12月）」 「My探究（1～3月）」</p> <p>6年 「西原スマイルアッププロジェクト（4～12月）」 「未来の自分を渋谷で探す（1～3月）」 「My探究（1～3月）」</p> <p>・1～2年生での町探検や町の施設訪問（商店街や公共施設）等、地域と触れ合い地域のことを学ぶ学習 など</p>
	<p>(10) 学校は、前出の質問(6)から(9)の授業を推進するために、お子さんのタブレット端末を効果的に使っていますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教科書、Teams、ドリルパーク、メタモジ、キャンバ、ハチアプリなどのデジタル教材やカメラアプリ等の活用 ・タブレット持ち帰りでの活用（宿題の配信、連絡等） ・情報モラル教育、欠席等児童との連絡や学習指導での活用 など
安心・安全に挑戦できる環境について	<p>(11) お子さんは安心して学習に取り組むことができましたか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・温かい雰囲気为学校・学級づくり（「あいさつ運動」「オアシスサ運動」など） ・教室環境や施設の整備、補修 ・欠席時のオンライン学習対応 など
	<p>(12) 学校は、お子さんや保護者の相談に誠実に対応していますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんや保護者からの相談に対する教職員の姿勢 ・相談への対応や返答の内容、コミュニケーション ・ご連絡に対するレスポンス など
	<p>(13) 学校は、いじめ対応の方針をお子さんや保護者に明確に伝え、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努めていますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「西原小学校いじめ防止基本方針（R6.3改訂）」のホームページ掲載 ・いじめに関するアンケートの実施（全学年、年間4回）と聞き取りや相談対応 ・学校生活アンケート（4年生以上、年間6回）による状況の把握 ・いじめ防止推進委員会の毎月の実施、生活指導夕会の毎週の実施、学年や学校全体での組織的対応 など

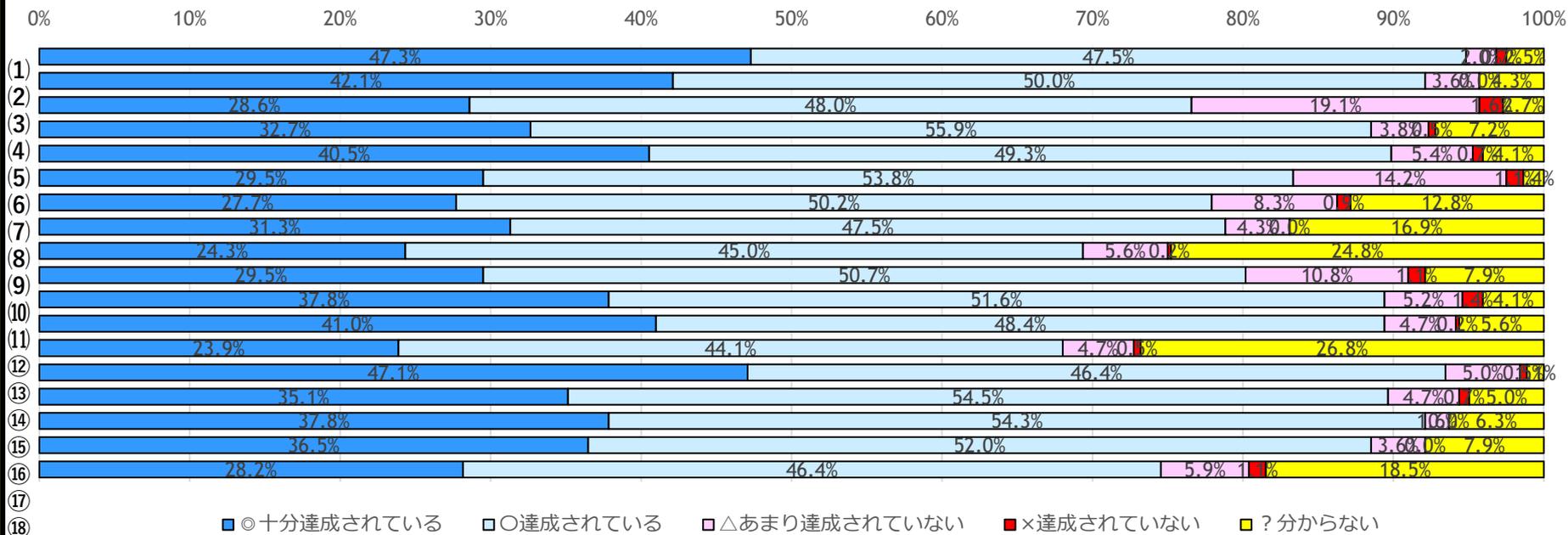
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">校務DX の取組に ついて</p>	<p>(14) 学校は、学校だよりなどの配布物や調査等について、学校ホームページや Home & School などを活用して、ペーパーレス化を推進していますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校だより」「保護者会資料」などを、学校や学級から Home & school での配信 ・欠席や遅刻、早退等の連絡や返信 ・各種アンケートのデジタル化 ・校外学習時の児童の様子や帰校時刻の報告 など
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">家庭・地域との協働 について</p>	<p>(15) 学校は、教育の方針を分かりやすく伝えていますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校ホームページへの学校経営方針の掲載 ・学校ホームページや Home & School での授業や学校生活の紹介 ・学校だより等での教育方針の周知 ・保護者会や学校運営協議会での説明 など
	<p>(16) 学校は、家庭・地域の理解と協力を得て、教育活動を推進していますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA との連携活動（各行事での保護者による支援活動、通学路安全点検、児童向けイベントの実施、校庭開放活動等） ・コミュニティスクールとしての学校運営協議会の定期的な開催 ・西原地区委員会や地区体育会、施設開放委員会、避難所運営委員会との連携行事等の実施 ・行事等でのアンケート実施と結果分析や共有 など
	<p>(17) お子さんが渋谷区の学校で教育を受けていることに誇りを感じていますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・渋谷区の学校に通っていることを良いことと感じている。

	<p>(18) 学校行事へ積極的に参加しましたか。</p> <p>(19) 校外学習の引率、読み聞かせ、シブヤ未来科等のボランティアに参加しましたか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜授業公開や授業参観日(9月)への参加 ・保護者会、保護者面談への参加。 ・運動会、展覧会への参加 ・区民パレード、地域パレードへの参加(警備等役員、安全見守り等も含めて) ・町たんけんの引率、安全見守りボランティアなど ・シブヤ未来科の地域インタビューの引率、安全見守りボランティア ・シブヤ未来科授業でのゲストティーチャー(ご自身の仕事について語っていただく など) ・シブヤ未来科授業への参加 など
	<p>(20) 地域との連携活動(防災訓練や地域清掃等)に積極的に参加しましたか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・渋谷区防災キャラバンへの参加 ・西原地区大運動会への参加(役員等も含めて) ・西原ふるさとまつりへの参加(役員等も含めて) ・PTA主催の西原フェスタへの参加(役員等も含めて)
<p>特色ある教育活動について</p>	<p>(21) 学校の教育活動は、学校の特色が表れたものになっていますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間や生活科(探究的な学び)を重点とした教職員による研究活動 ・たてわり班活動や剣玉タイム、児童集会等の異学年交流活動 ・JICA との国際交流会実施やスポーツセンターでのクラブ活動等、地域施設の活用 ・商店街でのパレード等の鼓笛隊活動 など
	<p>(22) 学校は、デジタル・シティズンシップ(※)が身に付くようにタブレット端末を適切に活用した教育活動を推進していますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリやインターネットの活用の仕方 ・情報モラル教育や個人情報の保護への意識の指導 ・肖像権やプライバシーなどの人権意識の醸成 ・ICT活用に関する学年に応じた指導

※DX=「デジタル・トランスフォーメーション」の略

※「デジタル・シティズンシップ」=デジタル技術の適切な利用を通じて、自ら判断して、社会に積極的に関与し、参加する能力

R6教育活動アンケート結果（保護者）

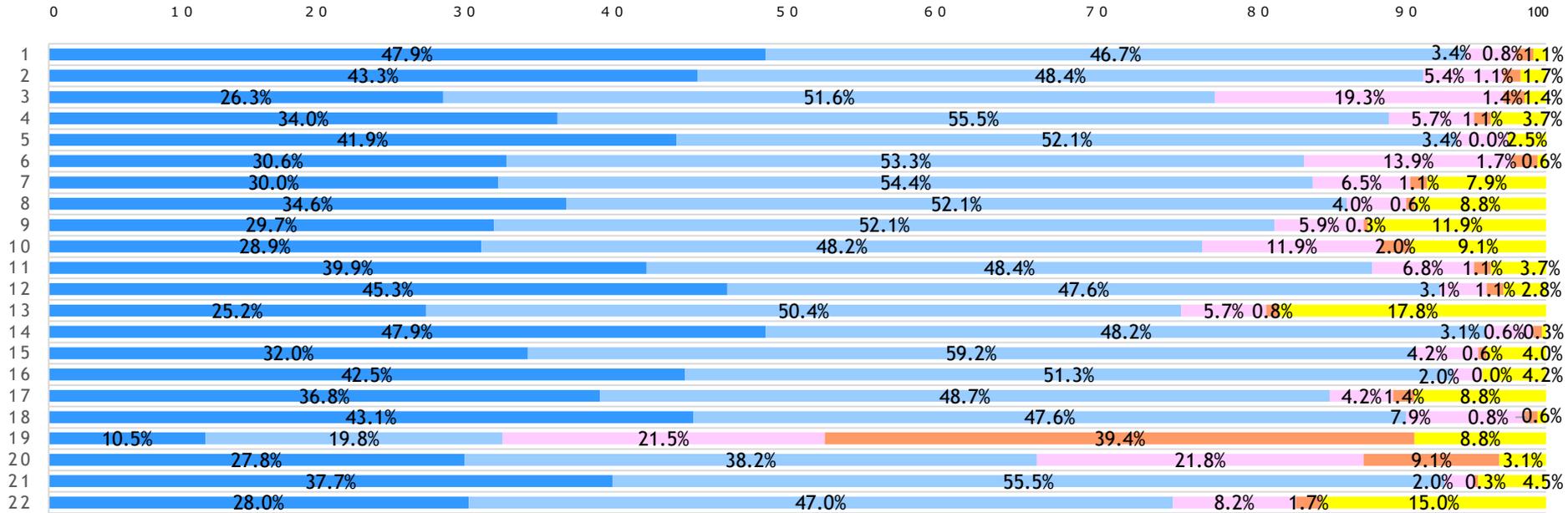


- (1)学校で、子供たちが明るく、楽しく生活していますか。
- (2)学校は、基本的な生活習慣を育む教育活動を行っていますか。
- (3)学校及び家庭において、お子さんは、すすんであいさつをしていますか。
- (4)学校は、思いやりの心を育む教育活動をしていますか。
- (5)学校は、健やかな体を育む教育活動を推進していますか。
- (6)お子さんは自ら進んで授業をはじめとした学校の学習に取り組んでいますか。
- (7)学校は、お子さんの進度や習熟度に応じた授業や学習支援を行っていますか。
- (8)学校は、子供同士で意見交換したり、調べたりするなど、協働的・対話的な学びがある授業を行っていますか。
- (9)学校は、「シブヤ未来科」の学習を通して、自ら課題を設定して解決への見通しを考えたり、考えたことを発表したりする学習を推進していますか。
- (10)学校は、前出の質問6～9の授業を推進するために、お子さんのタブレット端末を効果的に使っていますか。
- (11)お子さんは安心して学習に取り組むことができましたか。
- (12)学校は、お子さんや保護者の相談に誠実に対応していますか。
- (13)学校は、いじめ対応の方針をお子さんや保護者に明確に伝え、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努めていますか。
- (14)学校は、学校だよりなどの配布物や調査等について、学校ホームページやHome & Schoolなどを活用して、ペーパーレス化を推進していますか。
- (15)学校は、教育の方針を分かりやすく伝えていますか。
- (16)学校は、家庭・地域の理解と協力を得て、教育活動を推進していますか。
- (17)学校の教育活動は、学校の特色が表れたものになっていますか。
- (18)学校は、デジタル・シティズンシップが身に付くようにタブレット端末を適切に活用した教育活動を推進していますか。

※(1)～(5)は、令和6年度より本校独自項目。
 (6)～(18)は、渋谷区指定項目。

R7 教育活動アンケート（保護者）

■◎十分達成されている ■○達成されている ■△あまり達成されていない ■×達成されていない ■?分からない



- (1)学校で、子供たちが明るく、楽しく生活していますか。
- (2)学校は、基本的な生活習慣を育む教育活動を行っていますか。
- (3)学校及び家庭において、お子さんは、すすんであいさつをしていますか。
- (4)学校は、思いやりの心を育む教育活動をしていますか。
- (5)学校は、健やかな体を育む教育活動を推進していますか。
- (6)お子さんは自ら進んで授業をはじめとした学校の学習に取り組んでいますか。
- (7)学校は、お子さんの進捗や習熟度に応じた授業や学習支援を行っていますか。
- (8)学校は、子供同士で意見交換したり、調べたりするなど、協働的・対話的な学びがある授業を行っていますか。
- (9)学校は、「シブヤ未来科」の学習を通して、自ら課題を設定して解決への見通しを考えたり、考えたことを発表したりする学習を推進していますか。
- (10)学校は、前出の質問6～9の授業を推進するために、お子さんのタブレット端末を効果的に使っていますか。
- (11)お子さんは安心して学習に取り組むことができましたか。
- (12)学校は、お子さんや保護者の相談に誠実に対応していますか。
- (13)学校は、いじめ対応の方針をお子さんや保護者に明確に伝え、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努めていますか。
- (14)学校は、学校だよりなどの配布物や調査等について、学校ホームページやHome&Schoolなどを活用して、ペーパーレス化を推進していますか。
- (15)学校は、教育の方針を分かりやすく伝えていきますか。
- (16)学校は、家庭・地域の理解と協力を得て、教育活動を推進していますか。
- (17)お子さんが渋谷区の学校で教育を受けていることに誇りを感じていますか。
- (18)学校行事へ積極的に参加しましたか。
- (19)校外学習の引率、読み聞かせ、シブヤ未来科等のボランティアに参加しましたか。
- (20)地域との連携活動（防災訓練や地域清掃等）に積極的に参加しましたか。
- (21)学校の教育活動は、学校の特色が表れたものになっていますか。
- (22)学校は、デジタル・シティズンシップが身に付くようにタブレット端末を適切に活用した教育活動を推進していますか。

※(1)～(5)は、令和6年度より本校独自項目。
 (6)～(22)は、渋谷区指定項目。
 (17)～(20)は、令和7年度より渋谷区項目追加。

集計結果から ※ () 内は令和6年度 数値は肯定的意見の合計

- ◎ 1「明るく楽しい生活している」約95% (約95%)
- ◎ 2「基本的な生活習慣を育てている」約91% (約92%)
- ◎ 4「思いやりの心を育む教育」約90% (約88%)
- ◎ 5「健やかな体を育む教育活動」約94% (約90%)
- ◎ 12「子供や保護者に誠実に対応」約93% (約89%) ※2年前より10%増加
- ◎ 9「シブヤ未来科を通して自ら課題設定・発表」約82% (約69%) ※昨年度より13%増加 2年前より28%増加
- ◎ 21「学校の特色が表れている」約94% (約88%) ※昨年度より6%増加 2年前より25%増加
- 10「(タブレットを活用して)協働的・対話的な学び」約87% (約79%)
- 17「渋谷区の学校で教育を受けていることを誇りに思う(良いと思う)」約86%
- 6「自ら進んで学習に取り組んでいる」約84% (約83%)
- △ 10「タブレット端末を効果的に活用(持ち帰り含む)」約77% (約80%)
- △ 3「学校や家庭ですすんであいさつ」約78% (約76%)
- △ 13「いじめ対応の未然防止・早期対応等」約75% (約68%) ※2年前より20%増加

今年度、肯定的評価(十分達成されている、達成されている)が90%以上となった質問は4項目でした。令和6年度より本校独自に追加した質問項目に関する「知」「徳」「体」の学びは学校生活の重要な基盤であると考えますので、教職員一同、引き続き努力してまいります。また、12の子供や保護者に誠実に対応の項目は昨年度より4%、一昨年度より10%向上しております。今後も引き続き、丁寧な対応を心がけてまいります。また、9の「シブヤ未来科」や21の「学校の特色」についての項目は、昨年度より肯定的な割合が6%~13%向上し、一昨年度より25%以上増加、よく分からないとの割合も減少しました。これは、学校全体で学校HPや公開授業での紹介等による広報活動によるものとも考えられます。また、昨年度より総合的な学習の時間を増やしたことにより、西原地域をはじめ、地域社会に関すること等を「自分ごと」として捉えるようになり、ご家庭や地域の方々に依頼する等、学びの幅が広がってきたことも一つの要因として捉えております。

課題についてです。3の「あいさつ」については、あいさつの習慣には個人差が大きい様子も見受けられます。西原小の児童全員が、すすんであいさつする力を高めていけるよう、様々な場面で指導を続けてまいります。また、10の「タブレット端末の活用」については、より活用を進めてほしいとの意見もありますが、家庭での制限をよりかけてほしいとの意見もありました。22の「デジタルシティズンシップ教育」も肯定的評価は約75%に留まっています。今後学校教育にもAIが入ってくることも予想されます。タブレット端末をより効果的に活用していくとともに、ノート記入等のアナログの良さも取り入れながら、教育活動を進めてまいります。13の「いじめ対応の未然防止」についてですが、肯定的意見は向上しております。しかし、個人情報等、配慮を要する内容であることから、学校の取組が分かりにくい面があります。いじめの芽を早期に摘み取る手立ての強化や学級・学年経営の充実、道徳や特別活動の充実化をより図ってまいります。このほかの質問項目についても、全教職員で共有し、各会議で検討を行いながら改善を進めるとともに、学校運営協議会(コミュニティスクール)の会議でも検討し、次年度の教育活動に生かしてまいります。

自由意見より 意見が多くあったものなど、代表的なものについて説明いたします。

教育活動について

タブレットを子供たちがよく活用している、更なる活用をお願いしたいとの声がある反面、お子さんがタブレットに依存がちになること等、保護者がより制限をかけられるようにしてほしいとの意見がいくつかありました。また、アナログ学習の良さもを生かしてほしいとの意見もありました。タブレットの活用は渋谷区の重要施策でもあり、本校でも積極的なICT活用を進めています。児童主体の探究的な学びを進めていくために、タブレット学習を基本としながら、ノートやホワイトボードも活用する等、アナログ的な学習も大事にし、状況に合わせた学びの推進を図っていきます。また、使用制限等、管理については、様々なご意見をいただきました。タブレットが年度途中で変わったことにより、重さやカメラの取り扱い等で以前より不便な面のご意見もありました。ご家庭でのご意見を渋谷区教育委員会に届け、物理的な改善を求めてまいります。

本校の特色である縦割り活動の良さについての記載がありました。学校公開等で異学年での学びの様子をお伝えしていきます。また、平日での公開日へが参加の難しいとの意見がありました。今後はより土曜授業日や保護者会等で、子供の活躍の様子をより見られるようにするとともに、保護者同士でより情報交換をしやすい場を設定し、学校の様子見える化をより進めてまいります。

児童の生活面について

学校は楽しく登校をしています、子供同士のもめごとへの適切な対応をしてくれていますとの好意的な意見がいくつかあります。その反面、子供同士の関係づくりや困りごと等への対応により力を入れてほしいとの要望もありました。また、今年度から3年以上に実施している教科担任制度への好意的な回答もありました。

一クラスに児童が約30名いることから、担任による支援の手が全ての児童に届くことは難しい面はあります。西原小学校としては、副担任制度や5・6年生の教科担任制度、特別支援教室「いちよう教室」拠点校を生かしながら、一人一人の困り感に寄り添いながら日々、教育を進めております。また、校内のスクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーや渋谷区教育センター職員と児童及び保護者の方々との面談・相談活動も積極的に行っております。今後はさらに、どの学級・学年でも経営を年間を通してより安定させていけるよう、研鑽を積み、児童の困りごとを未然に防いでいく組織づくりを行ってまいります。

また、学校だよりに記載されているその月の下校時間を早めに知りたいとの要望がいくつかありました。学校だよりには翌月の行事予定も記載しております。急な変更等については、早い段階でお知らせいたします。

情報の伝達について

学校からの情報が紙面ではなくHome & Schoolのみのことが増えたため、大切な行事等についての内容が埋もれてしまっているとの声がありました。また、ペーパーレス化により、以前より学校の様子が分かりにくくなったとのご意見もありました。

渋谷区としては、配布書類だけではなく、学校の職務に関する内容の電子化が進められています。電子化を進める上で、より保護者の方々に分かりやすい内容にしていけるよう区と相談しながら進めていきます。学校HPも活用し、重要な情報は紙面と併用して適切かつ平易な情報伝達を行ってまいります。確実かつ、迅速な情報伝達を行っていけるよう、保護者の皆様のご意見を取り入れながら改善してまいります。